

オンライン講演会

森林・林業における地理空間情報の活用 ーリモートセンシングとGNSSを中心にー

森林資源の正確な把握について、重要性が高いことは明らかであるが、広範囲にかつ経済的に把握するには衛星を活用したリモートセンシングがある。ただし、リモートセンシングから得られる森林の情報はまだまだ精度が低い。その一つとして地形や樹冠による影の影響があるため、今回はドローンを用いた影の除去についてお話を。

一方、現場での測量にはGPSに代表されるGNSSが利用されている。GNSSは位置精度を知ることは出来るが、今回は位置の精度から、面積の精度を知る方法について詳解する。

1. 開催日時：2023年1月24日（火曜日）15：00～17：00
2. 場所：オンライン講演会（東京都千代田区永田町ビル・4階会議室から配信）
ZOOM 利用
3. 主催：（公社）日本技術士会森林部会（共催：森林部門技術士会）
 - （1） 森林・林業における地理空間情報の活用
ーリモートセンシングとGNSSを中心にー
 - （2） 講師：松岡真如（まつおか まさゆき）
三重大学 大学院工学研究科 情報工学専攻 准教授
4. 参加定員：オンライン定員 100名（要申し込み 先着順。1月13日（金）〆切）
参加申込書は森林部門技術士会 <http://forest-pro.jp/> から
参加に必要なID、パスコード及び参加票（JAFEE・CPD用）は、1月19日（木）頃にメール送付します。
5. 参加費：（公社）日本技術士会 の会員 500円、・森林部門技術士会の会員 500円（徴収済）
 - ・非会員 2,000円非会員については申し込み後、振り込みが確認されましたらID、パスコード及び参加票（JAFEE・CPD用）をメール送付します。
非会員の参加費振込先：みずほ銀行虎の門支店 普通預金口座番号 2547633 森林部門技術士会
6. CPD：森林分野 JAFEE・CPD 及び（公社）技術士会 CPD は 2.0CPD 時間です。

以上